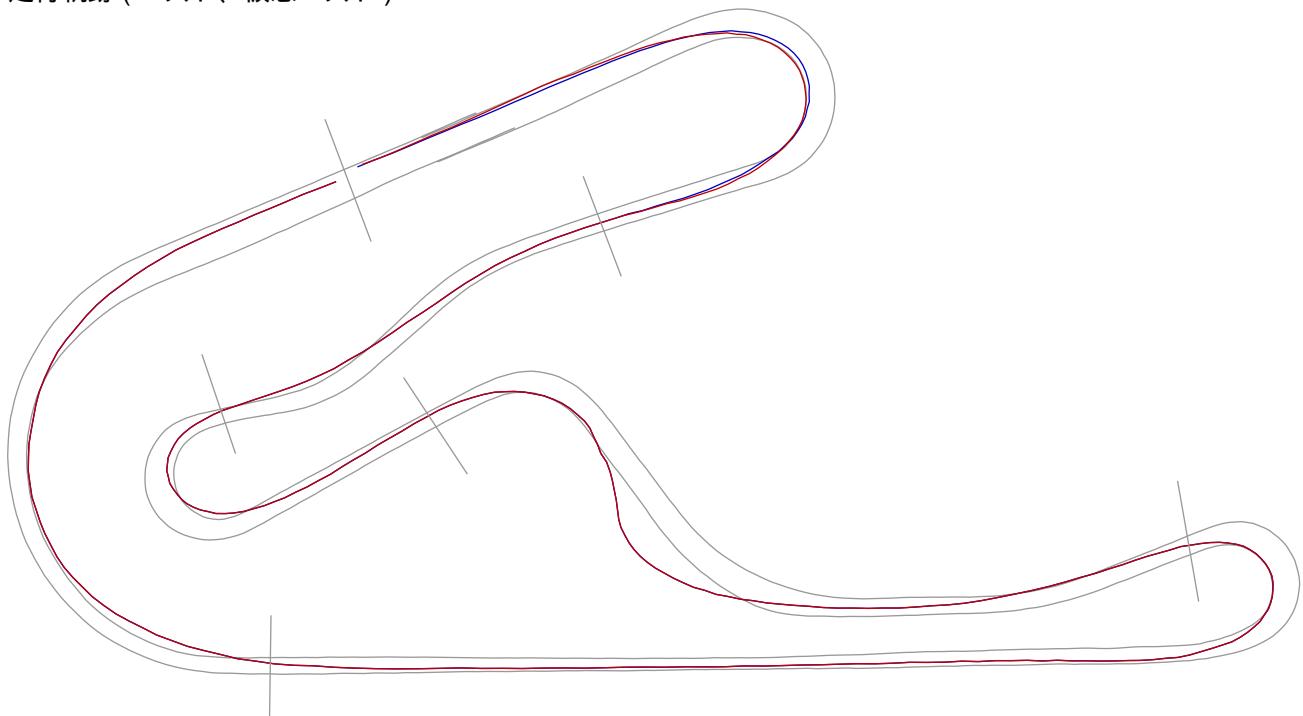
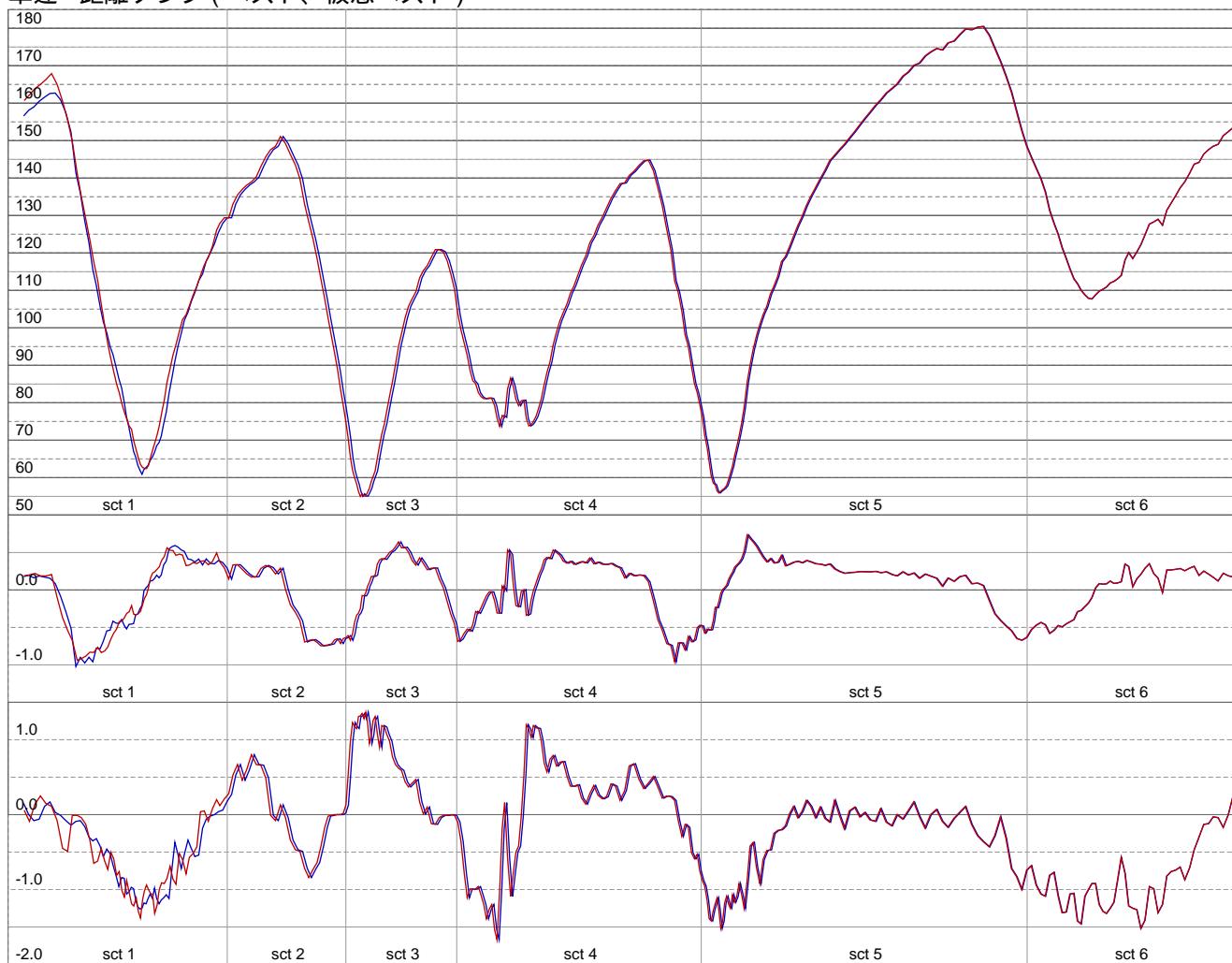


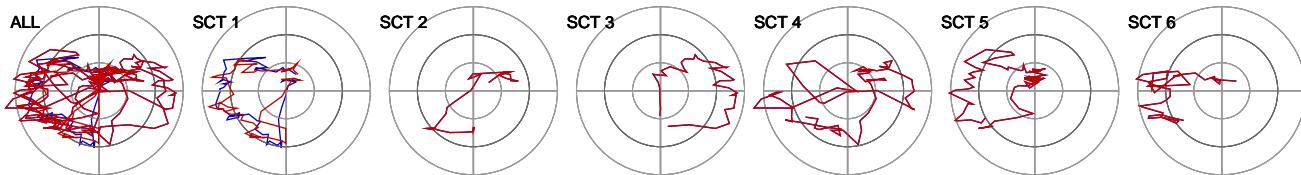
様 ベスト 1'06.672 (仮想ベスト 1'06.423)

走行軌跡 (ベスト、仮想ベスト)



車速 - 距離グラフ (ベスト、仮想ベスト)





ラップタイム一覧

通過時刻	タイム	SCT1	SCT2	SCT3	SCT4	SCT5	SCT6
9:24:40	1'08.832	<u>12.289</u>	5.521	8.446	15.303	15.956	11.318
9:25:47	<u>1'06.672</u>	12.538	<u>5.448</u>	<u>7.988</u>	<u>14.527</u>	<u>15.687</u>	<u>10.485</u>

ログデータは <http://get.dp3.jp/> からダウンロード出来ます。

PLACE: ID: PASS: (0 ~ 9 の数字、a ~ f の小文字)

LAP+Analyzer (ラプラス アナライザ) について

- ・走行軌跡、車速グラフとともに青いライン（モノクロ印刷の場合、黒）が1周を通してのベストタイム時の情報です。赤いライン（モノクロ印刷の場合、グレー）は区間ベストの情報をつないだ物（仮想ベスト）です。
- ・車速グラフは縦軸が km/h、横軸が距離（%）になります。ベストタイムの情報を基準に区間ラインを描画している為、仮想ベストに対してそれが発生する場合があります。
- ・ラップタイム一覧の通過時刻はゴールを通過したと判定した時刻です。

免責事項

- ・GPS は 50% の確率で半径 2.6m の範囲に収まるという誤差を含む測位方法です。位置補正処理を行っていますが結果には一定の誤差を含みます。
- ・位置補正処理の影響で、同一情報であっても仮想ベストの走行軌跡と”通常の軌跡”とが合致しない場合があります。
- ・金属による遮蔽物、分厚い雨雲、激しい雨、電磁ノイズ等の影響により誤差が大きくなる事があります。雨の心配が無い場合は必ず天井の上に設置してください。
- ・GPS に極めて強い衝撃が加わった場合、1秒ほど情報を記録出来なくなる場合があります。
- ・走行途中において GPS に大きな位置ずれが発生した場合、該当する前後のラップタイムの誤差が大きくなる事があります。また、その間に区間ベストを記録した場合、仮想ベストの走行軌跡ずれが大きくなる事があります。
- ・通信障害、ハードウェア障害等によりログデータがダウンロード出来ない場合が考えられます。安定運用に努めておりますが、ログデータの提供を保証するサービスではありません。